



〈単元〉行書と仮名の調和について工夫する

■活用教材

毛筆用4組セット

ねらい

1. 行書と仮名を調和させて書く工夫をするなかで、大きな筆で大きな作品を仕上げるにより、書に興味を持ち、豊かな心を育む。
2. 筆には色々な種類があることを知り、書に興味を持つ。

効果

1. 教材の効果(評価の観点から見て)として、大変効果のあったと思われる項目

- ①言語についての知識・理解・技能
- ②国語への関心・意欲・態度
- ③書く能力

2. 教材の効果(評価の観点以外で)として、効果的だったと思われる項目

- ①教師が指導する際、生徒の理解を深めるのに効果的であった。
- ②教師間の指導の共通理解を深めるのに効果的であった。
- ③教師が題材を理解し、指導するのに効果的であった。
- ④生徒同士の学習の連携、協力、主体的な活動をたかめるのに効果的であった。
- ⑤生徒が題材のねらい、内容をより深く理解するのに効果的であった。

⑥生徒が見通しを持って学習することに効果的であった。

⑦生徒が自分の考えや成果物を表現する上で効果的であった。

3. 学習効果について

- ・毛筆の苦手な生徒も大きな筆に興味を持ち、「書いてみたい」という気持ちを作品に発揮できた。
- ・紙の大きさに合った筆を選べた。
- ・書に興味を持つ生徒が増えて、いろいろな文字や字体に挑戦しようとする生徒がでてきた。

実践内容

1. 授業の展開

■導入

点画の連続や省略、筆順の変化になれる。

■展開

【おおきな筆】で書く。

- 字の大きさに気を配りながら、配置、配列を考えて書く。
 - ・筆の運びや持ち方を工夫しながら書く。
- 大きく伸び伸びと、おおらかに表現する。
 - ・筆の特性を生かして作品を仕上げる。

2. 教材活用のポイント

- ・行書と仮名の調和の学習では、毛筆の苦手な生徒にさらなる苦手意識を感じさせてしまうこともある。今回は、生徒が行書と仮名の調和について一通り理解した後に取り組む時間を設定し、書写の学習を生かし、楽しめるようにした。
- ・大きな筆を利用することで、個性的な作品が仕上がり生徒の創作意欲が盛り上がる。創作活動として、美術の授業との共同授業を配慮してもよい。



大きな筆で書いているところ



書の達人から、筆の持ち方やね方を学び、行書に挑戦している生徒たち



大きな筆

実践事例で活用された教材はこんな教材です

太筆

| | | |
|------------|-------|-----------|
| 8-605-1452 | 太筆 6号 | 税込 ¥1,575 |
| 8-605-1453 | 太筆 7号 | 税込 ¥2,100 |
| 8-605-1454 | 太筆 8号 | 税込 ¥2,625 |



下敷き(フェルト)

| | |
|-----|------------|
| 半切判 | 税込 ¥5,775 |
| 全判 | 税込 ¥11,550 |



こんなことで困っていませんか?

■授業が終わっても乾いていない! 作品の乾燥と保管に。

棚に置くことで作品が重ならず、そのまま保管できます。(書道用紙100枚を乾燥保管できます。)

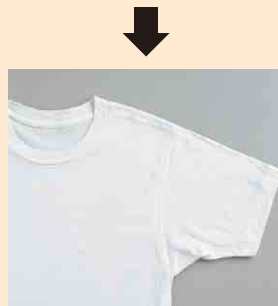


■シャツ等に墨汁がついて、洗っても落ちない!

「洗濯で落ちる墨液」を使えば、衣服に付いても心配ありません。つけ洗いできれいに落ちます。



漂白剤と洗剤を溶かしたぬるま湯に2時間つけ置きして汚れを落とした後、本洗いをするときれいに落ちます。



< 8-605-1114 ¥420 >

■作品の展示

簡単に作品を展示できるシートを使って、児童・生徒の力作を展示しましょう。

その他の教材紹介



はね上げ式絵画作品乾燥棚

| | | |
|------------|---------------------|------------|
| 8-260-0116 | SK-25WN (書道用紙100枚用) | 税込 ¥77,700 |
|------------|---------------------|------------|



書道額(透明アクリル板付)

| | | |
|------------|----------------|------------|
| 2-251-1002 | SE-W1 (半切画仙紙用) | 税込 ¥41,475 |
|------------|----------------|------------|



縦・横9枚連結

書写展示シート(連結式)

| | | |
|------------|------------|-----------|
| 2-251-1020 | MS-20 20枚組 | 税込 ¥6,825 |
|------------|------------|-----------|